

平成26年行政事業レビューシート

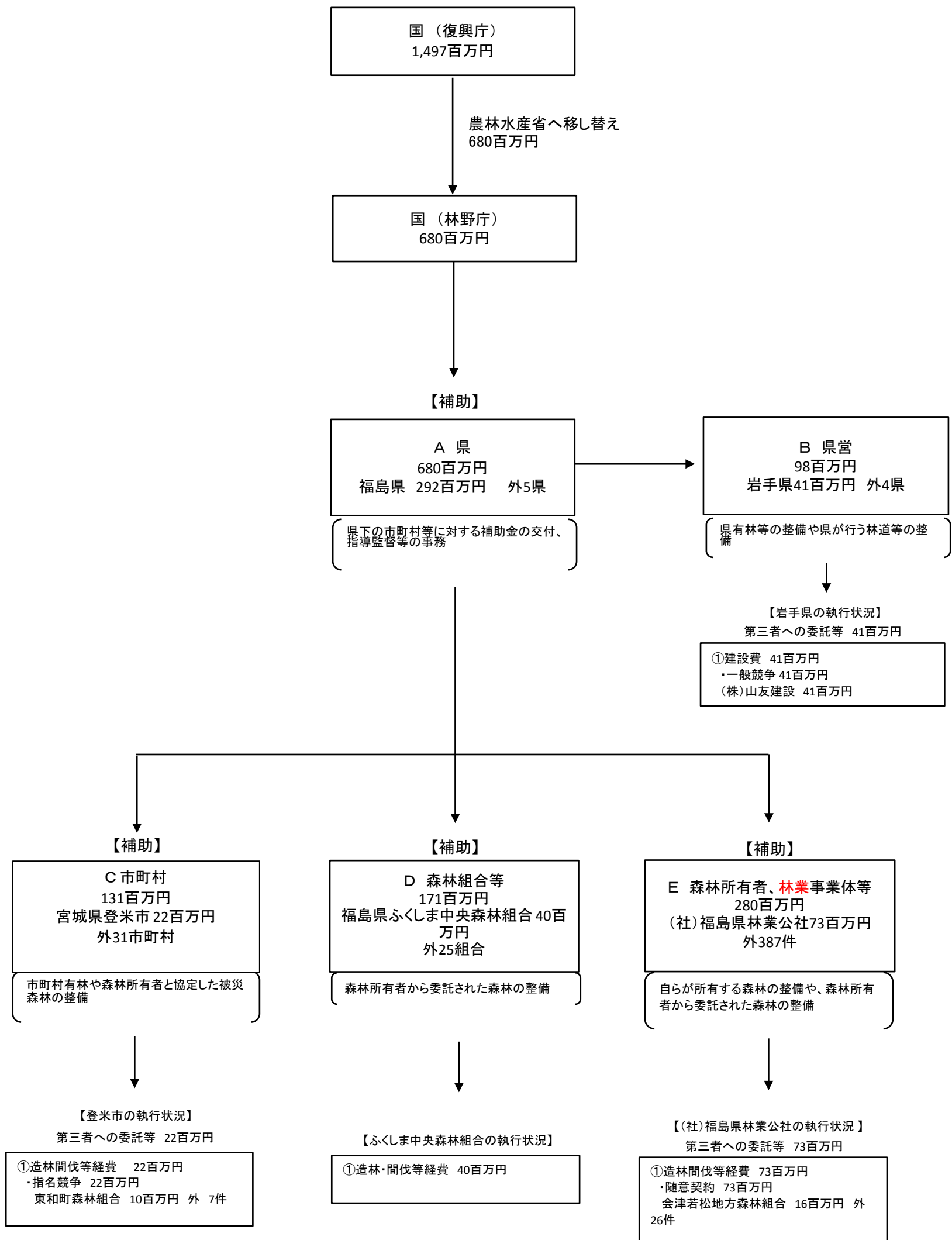
(復興庁)

事業名	森林整備事業(補助)		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～(未定)		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	政策:復興施策の推進 施策:東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・森林法第193条、森林法施行令第12条等		関係する計画、通知等	・森林・林業基本計画(平成23年7月26日閣議決定) ・森林整備保全事業計画(平成26年5月30日閣議決定) ・全国森林計画(平成25年10月4日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により林地荒廃等の森林被害が発生した地方公共団体等において、間伐等の適切な森林整備による「災害に強い森林づくり」を進めるとともに、放射性物質の影響等により森林整備が進み難い人工林等において、公的主体による緊急的な間伐等を推進。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	間伐等やこれと一体となった森林作業道の開設等及び路網(林業専用道)の開設・既設路網の機能強化等の基盤づくりを実施。 補助率:3/10、1/2等							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	2,633	2,602	2,699	
		補正予算	7,418	500	756	-		
		前年度から繰越し	-	-	500	2,392	-	
		翌年度へ繰越し	▲ 6,526	▲ 500	▲ 2,392	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	892	0	1,497	4,994	2,699		
	執行額	892	0	680				
執行率(%)	100.0%	-	45.4%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (25年度)
	水土保全機能の維持向上 育成途中にある水土保全林(土壌の保持や保水機能を重視する森林)のうち、機能が良好に保たれている森林の割合		成果実績	%	73.70	73.77	73.79	
			目標値	%	75.48	77.08	78.60	78.60
			達成度	%	94	94	94	
	森林資源の循環利用 森林施業の集約化や機械化に必要な路網等の林業基盤の整備により、木材の安定的かつ効率的な供給が可能となる育成林の資源量		成果実績	百万m ³	1,170	1,220	1,260	
			目標値	百万m ³	1,150	1,180	1,210	1,210
達成度			%	97	101	104		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	森林施業面積		活動実績	千ha	6.4	0	3.6	-
			当初見込み	千ha	-	-	15.7	9.3
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	年度執行額(国費)÷森林施業面積		単位当たりコスト	千円/ha	-	-	189	-
			計算式	百万円/千ha	-	-	680/3.6	-
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	森林環境保全直接支援事業	2,408	2,596	被災3県における所要額の増				
	林業専用道等整備事業	189	86	被災3県における所要額の減				
	森林整備事業後進地域特例法適用団体補助率差額	5	17	後進地域特例法適用団体の増				
	計	2,602	2,699					

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	被災地において、「災害に強い森林づくり」のための間伐等や放射性物質の影響等のある地域で公的主体による間伐等を推進することで、国民の森林に対する要請に応える事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	<ul style="list-style-type: none"> 国は、県が補助する費用の一部を補助することから、県を通した補助金の交付を行っており、支出先の選定は妥当である。 補助率は、国と地方の機能分担や費用負担のあり方等を考慮して決められており、受益者との負担関係は妥当である。 単位当たりコストについては、妥当である。 国は、県が補助する費用の一部を補助することから、県を通した補助金の交付を行っており、中間段階での支出は合理的である。 事業目的に即し、必要なものに費目使途は限定されている。 当初の事業計画を見直したことや地元調整等に時間を要したこと等のため不用を生じたものである。 		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	△				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> 地域の実態に応じた間伐等の森林施業、路網の整備を実施している。 地元調整等に時間を要したこと等から繰越を生じた。 適切に整備された森林は、国土の保全、水源の涵養等の多面的機能を十分に発揮している。 		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検・改善結果	点検結果	本事業は被災地において、間伐等の適切な森林整備による「災害に強い森林づくり」を進めるとともに、放射性物質の影響等により森林整備が進み難い人工林等において、公的主体による緊急的な間伐等を推進することで、森林の多面的機能の発揮に対する国民の要請に応える事業であり、優先度も高い			
	改善の方向性	平成25年度レビューシートにおいて、「災害に強い国土構造への再構築に向け、引き続き効率的な予算の執行に努めること。」とされており、引き続き、効率的な予算の執行に努めていく。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	東日本大震災を原因として、林地荒廃等の被害が発生したり、被ばくへの不安等から私有林において森林整備が進み難い状況になっていたりするなどの影響が生じており、それらの地域において従前どおりに森林整備を進めていくためには当該事業による一定程度の支援が必要である。しかし、震災発生直後と比較した状況の変化を踏まえ、事業の在り方や終期について検討を行うこと。また、平成25年度の執行率が低かったこと及び多額の繰越を出していることを踏まえ、予算要求に当たっては事業規模の精査を行うこと。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。平成28年度以降については、被災地の復興が円滑に進むよう、関係省庁や被災県と連携しつつ、事業の在り方について検討を行う。なお、平成25年度は地元調整等に時間を要したこと等が隘路となり執行が進まなかったが、それら要因については解消に向け取組を進めていることから、要求額は前年度に比べて増額とした。				
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 「予算額・執行額」の平成23年度部分については、農林水産省が計上した同様の事業(No.0425)の予算額等を参考記載しているもの。 同事業における平成24年度以降への繰越し額 平成24年度 6,526百万円 成果目標及び成果実績には、前森林整備保全事業計画計画(平成21年4月24日閣議決定、計画期間:平成21~25年度)に基づく目標及び実績を記載している。 					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年	-	平成24年	97	平成25年	130

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補足
 する)(単位:百万円)



A.県(福島県)			E.森林所有者、林業事業者等((社)福島県林業公社)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金交付	市町村、森林組合、森林所有者等が実施する造林や林道事業に対する補助	273	造林・間伐等経費	間伐等の実施に係る委託費	73
建設費	林道の開設や改良に係る工事請負費	7			
設計費	林道工事に必要となる調査設計費等	1			
補償費	立木補償費	0.2			
人件費	市町村・事業者の指導・検査等に従事する職員の給料等	4			
旅費	市町村・事業者の指導・検査等に従事する職員の検査、会議出席等のための旅費	1			
賃金	市町村・事業者の指導・検査等に関する事務の補助業務を行う職員の賃金	1			
共済費	市町村・事業者の指導・検査等に関する業務の事務補助等職員の社会保険料	0.2			
需用費その他	文房具等の消耗品費、自動車燃料費等	2			
印刷製本費	印刷代、コピー代等	1			
役務費	郵便切手、通信運搬費	0.3			
委託料	システム保守等委託	1			
使用料及び賃借料	会議会場使用料、高速道路利用料	0.1			
計		292	計		73
B.県営(岩手県)					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
建設費	林道の開設や改良に係る工事請負費	41			
計		41	計		0
C.市町村(登米市(宮城県))					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
造林・間伐等経費	造林等の実施に係る委託費	22			
計		22	計		0
D.森林組合等(ふくしま中央森林組合(福島県))					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
造林・間伐等経費	間伐等の実施	40			
計		40	計		0

支出先上位10者リスト

A.県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福島県	市町村、森林組合等、森林所有者等が実施する造林や林道の事業に対する補助等	292	—	—
2	宮城県	市町村、森林組合等、森林所有者等が実施する造林事業に対する補助等	162	—	—
3	岩手県	市町村、森林組合等、森林所有者等が実施する造林や林道の事業に対する補助等	142	—	—
4	新潟県	森林所有者等が実施する造林事業に対する補助等	47	—	—
5	長野県	森林組合等、森林所有者等が実施する造林事業に対する補助等	32	—	—
6	青森県	森林組合等が実施する造林事業に対する補助等	6	—	—

B.県営事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岩手県	県営事業による林道開設等の実施	41	—	—
2	宮城県	県有林における間伐等の実施	30	—	—
3	福島県	県有林における間伐等の実施や県営事業による林道開設等の実施	19	—	—
4	新潟県	県有林における間伐等の実施	6	—	—
5	青森県	県有林における間伐等の実施	2	—	—

C.市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県登米市	市有林における間伐等の実施	22	—	—
2	福島県西郷村	村営事業による林道開設等の実施	20	—	—
3	岩手県一関市	市有林における間伐等の実施	14	—	—
4	宮城県加美町	町有林における間伐等の実施	11	—	—
5	宮城県丸森町	町有林における間伐等の実施	10	—	—
6	福島県南会津町	町有林における間伐等の実施	9	—	—
7	岩手県住田町	町有林における間伐等の実施	6	—	—
8	宮城県村田町	町有林における間伐等の実施	4	—	—
9	岩手県遠野市	市有林における間伐等の実施	3	—	—
10	福島県福島市	市有林における間伐等の実施	3	—	—

D.森林組合等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福島県ふくしま中央森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	40	—	—
2	長野県北信州森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	19	—	—
3	岩手県葛巻町森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	16	—	—
4	岩手県東磐井森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	13	—	—
5	福島県相馬地方森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	12	—	—
6	福島県西会津町森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	11	—	—
7	岩手県遠野地方森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	11	—	—
8	宮城県丸森町森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	8	—	—
9	福島県会津若松地方森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	7	—	—
10	福島県下郷町森林組合	森林所有者から委託された森林の整備等	5	—	—

E.森林所有者、林業事業者等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)福島県林業公社	自らが所有する森林の整備森林や、所有者から委託された森林の整備	73	—	—
2	新潟県農林公社	自らが所有する森林の整備森林や、所有者から委託された森林の整備	41	—	—
3	宮城県林業公社	自らが所有する森林の整備森林や、所有者から委託された森林の整備	20	—	—
4	長野県林業公社	自らが所有する森林の整備森林や、所有者から委託された森林の整備	12	—	—
5	福島県磐城造林(株)	自らが所有する森林の整備	10	—	—
6	宮城県吉田愛林公益会	自らが所有する森林の整備	9	—	—
7	宮城県(有)鎌田林業土木	自らが所有する森林の整備	8	—	—
8	宮城県(株)佐久	自らが所有する森林の整備	3	—	—
9	福島県川島林業(有)	自らが所有する森林の整備	3	—	—
10	福島県六和林業(有)	自らが所有する森林の整備	3	—	—